

11月は児童虐待防止推進月間です

子育て世代親子支援センター ☎⑤16734

189 (いちはやく) 「だれか」 じゃなくて 「あなた」 から (令和3年度最優秀標語)

児童虐待を防止するためには速やかな通報が大事です。
「虐待かな」と思ったら、**通報・情報提供をお願いします。**
あなたの1本の電話で救われる子どもがいます。
「子育てに優しい社会」を目指し、市民一人一人、何が
できるか、この機会に考えてみませんか。

*通報・情報提供先

児童相談所全国共通ダイヤル
189 (いちはやく)
七戸児童相談所 ☎⑥8086
子育て世代親子支援センター
☎⑤16734



子ども虐待防止の
シンボルマーク
オレンジリボン

岡山県青少年・男女共同参画課 ☎ 017-734-9228

11月12日～25日は女性に対する暴力をなくす運動期間です

あおもり性暴力被害者支援センター

県では、性犯罪・性暴力の被害に遭われた人を
支援するため、被害に遭われた人やその家族など
からの相談を受け、要望に応じた必要な支援をコー
ディネートする「あおもり性暴力被害者支援セン
ター」を設置しています。相談者の**性別は問いま
せん。匿名でも構いません。**被害に遭ってしまっ
たら、**一人で悩まずにご相談ください。**

性暴力被害専用相談電話

『りんごの花ホットライン』

☎ 017-777-8349

秘密は厳守します。

※専門の研修を受けた相談員が対応します。

相談受付時間

月・水曜日 午前10時～午後9時

火・木・金曜日 午前10時～午後5時

※休日、年末年始は除きます。



女性に対する
暴力根絶の
シンボルマーク
パープルリボン

「女と男」がともに輝くまちの実現をめざして

岡山総務課 ☎⑤6702

男女共同参画 ～昔ながらの男性像・女性像

アンコンシャス・バイアスへの気付きと向き合い方～

アンコンシャス・バイアスとは、過去の経験や見聞き
したことから自然に培われてきた、無意識の思い込みの
ことです。

性別にかかわらず全ての人がその人らしく生きられる
社会づくりのために、まずは、自分の中にどのようなア
ンコンシャス・バイアスがあるかを知ることから始めて
みませんか。

アンコンシャス・バイアスの例

仕事や生活の中で、次のようなことに思い当たります
か。

- 性別や世代、学歴で相手を判断することがある
- 性別によって任せる仕事や役割を決めることがある
- 男性から育児や介護休暇の申請があると「奥さんはど
うしたの」ととっさに思う
- 血液型を聞いて相手の性格を想像することがある
このような判断の基となるものがアンコンシャス・バ
イアスです。

アンコンシャス・バイアスは悪いもの？

アンコンシャス・バイアスは過去の経験で自然に培わ
れてきたものであり、それ自体は悪いものではありません。

しかし、それに気付かずにいると、相手を傷つけたり、
自分の可能性を狭めてしまうなど、さまざまな影響があ
るので、注意が必要です。

例えば次の会話を見てみましょう。



え、お母さんが単身赴任なの？お父さん
は大変だね。あなたもかわいそうだね



この場合、子どもや家族を気遣って言ったつもりでも、
「家事や育児をするべき母親が不在で、かわいそうな子
ども、大変な状況のお父さん」と決めつけられたことで
家族は傷ついているかもしれませんし、子どもが自分の
性別によって将来の職業の選択肢を制限してしまう可能
性もあります。

アンコンシャス・バイアスとの向き合い方

過去の経験は未来への貴重な財産であり、否定される
ものではありません。一方で、これまでの価値観にとら
われたものの見方が悪影響をもたらすこともあるという
意識を持つことが必要です。思い込みで判断せず、相手
を尊重する心を持つように努めましょう。

参考：内閣府男女共同参画局「共同参画」